

## 第 8 回里山シンポジウム実行委員会 分科会のご案内

分科会名	テーマ名	会場	開催日時	代表者	趣旨
里山と森林・林業	木を植える市民になろう	東京都現代美術館	7月2日～10月2日の会期中	さんむフォレスト 代表 稗田忠弘	孤高の羊飼いによって蘇る森林の物語、フレデリックバックのアニメーション「木を植えた男」は私たちの心を揺さぶり奮い立たせる。山武の繁栄を鬱蒼と茂る山武杉の森林の姿に見て、山武林業の発展に情熱を傾けた誇り高い先人を思い出し、心の中に眠っている美しかった森林の記憶をよみがえらせながら、私たち一人一人が未来のために「木を植える市民」になろうと呼び掛ける。
里山と伝承技能	市民農園 里山伝承技術の講座	山武市成東文化会館のぞくプラザ視聴覚室	7月下旬	さんむ・アクションミュージアム 代表木下敬三	JR 成東駅前市民農園『くろ』の開設準備中です。成東駅北口は都市計画の地ですが、耕作放棄の芦原が広がります。この1部を市民農園に開発中です。市民農園は耕作放棄対策や景観保持、都市住民の憩いの場、癒しの場になります。市民農園開設に当りシンポジウムの開催をします。
地域の里山環境を再構築	「農法と工法」ものつくりと販売の循環。地域の市民の自立した事業	Qiball (きぼー)を予定	10月上旬ころを予定	里山里海自然づくり事業をする会 代表 荒尾稔	<ul style="list-style-type: none"> <li>●若者の雇用になる仕組みに構築する、積算根拠をもとに資格取得により医療(個人)、福祉(人の集団)同様に若者が、環境(地域や国土や地球)への関わりを仕事として取組めるように。</li> <li>●里山の再生に事業者ベースで実践活動として取り組む。集落単位での「冬期湛水不耕起栽培」農法。2000年以上継続している石積工法+「ブランチブロック工法」などによる河川や用水管理技術。水確保のため池や井戸の再構築など。これからの地域再生に欠かせない技術再構築の生物多様性、将来性、採算性を検証する。</li> <li>●「里山里海自然づくり事業をする会」を中心にして、各地の農業・福祉・建築などを複合的に取り組み、過去20年以上の構築実績と実証済みの無農薬農法や石積工法を中心に、横断的に組立て運用される技術の地域再生への提案と意見交換</li> </ul>
里山と森づくり	土砂採取跡地の森復元	千葉市緑区小山町観音地及び周辺	5月28日 11:30-13:00	千葉市板倉大椎土地改良区/緑の環・協議会代表 石谷栄次	昨年に引き続き、今年は小学生の皆さんと一緒に育てて来た苗の植林と平和のシンボル被爆アオギリ二世の並木造りで「グリーンウェイブ運動」に参加。国際生物多様性の運動と、今年は日本中、世界中の人と国際森林年をお祝いします。震災と原発の被害が広がる中で、被爆アオギリの並木をつくる試みと森づくりをしながら、子供たちが基地作り、池で泥んこ遊び、たき火・火遊びなど凡そ学校や公園では体験できない遊び場として、森づくりパークについて話し合います。
里山と医療・福祉	県内6ヶ所で森林療法(セラピー)	県内各所	①2011/4/17(日) 中止 ②5/15(日) 開催済み ③6/12(日) ④9/18(日) ⑤11/20(日) ⑥2012/2/12(日)	代表 赤城建夫 林みね子	障がいのある人も無い人も、森林の中を皆で時間をかけて歩くことにより、リラックス&癒し効果を得られる内容のプログラムを実施いたします。 ①船橋県民の森 中止 ●②清和県民の森 開催済み●③館山野鳥の森●④東庄県民の森●⑤大多喜県民の森●内浦県民の森
里山と竹	竹林整備の必要性	四街道市中央「赤い花と白い竹園」	8月13日(土) 13:30~15:00	NPO法人竹研究会 代表 田代武男	当研究会は平成18年設立後、竹の特性研究と竹の有効利用を考え「竹林セラピー」を提案。竹林は日本人であれば、一度や二度、竹の葉のサラサラと擦れあう音や竹の葉の青々とした美しさは、森林に勝とも劣らない癒し効果があり、竹を竹林セラピーの対象として提案。

					また竹の価値を高めて、アジア特に中国から大量輸入を抑える競争力ある美味しい「たけのこ」の開発が必須と考え、「黄金たけのこ」を商品化。えぐみなく、歯ごたえ良く、軟らかく生も食べられ美味しいと評価を得る。これを商品化して竹を有利な換金商品として生かして農家の手入れ促手法。
里山とフィールドミュージアム	第3回・三番瀬フィールドミュージアム観察会	問い合せ先 佐藤	①/3/20 (日) ②3/21 (祭) ③/6/17-1週間 ④7/18 (日) ⑤8/28 (日) ⑥10/15-16	三番瀬フィールドミュージアム 代表 佐藤聡子	① 及び② は、東北関東地震にて中止に。③ 6月18日から1週間縄文時代と海辺を繋ぐ千葉県立中央博物館と飛ノ台史跡公園博物館 ④ 7月18日(日)植物と昆虫の観察会千葉県立中央博物館(専門家)三番瀬の砂浜 ⑤ 8月28日(日)箱眼鏡デ海の中を観察!谷津干潟ミジンコ倶楽部協力 三番瀬の海⑥ 9月 or11月(予定)プランクトンの観察会、秋の底生生物の観察会、谷津干潟ミジンコ倶楽部協力、千葉県立中央博物館、三番瀬の砂浜 or 江戸川河口⑦ 10月16日(日) 秋の川・森の観察会 (財)日本生態系協会千葉県立中央博物館海老川~金杉の森へ⑧ 12月4日 or11日 三番瀬冬の観察会 千葉県立中央博物館、千葉県野鳥の会 三番瀬とつながる7000年前、飛ノ台貝塚と縄文人のくらしと文化とき
里山とキャンプと里山計画を語ろう	里山の山菜を食べよう	「わたしの田舎」矢当工房 & 矢当グリーンクラブキャンプ場	2011年5月3日(憲法記念日)10:00現地集合~16:00	矢当里山プロジェクトチーム 佐藤 矢当工房	矢当里山計画を語ろう! 矢当町の環境は、千葉県若葉区のおくに位置する里山の原風景のあるところです。周辺には、東京情報大学・川村記念美術館・歴史のみえる御成街道・千城台住宅街。千葉駅からバス40分(450円)・東京駅から高速バス60分。終点御成台から徒歩15分。万歩計お持ちの方、最適な里山散歩ができます。
森のお茶会	「森の活用」	下泉・森のサミット	2011年5月14日(土)	下泉・森のサミット 鈴木優子	5月14日に開催されました
里山とまちづくり	里山を生かしたまちづくりワークショップ	会場未定	2011年7月中に開催をする。	亀成川を愛する会 事務局 小山尚子	都市近郊にある里山を保全するためのシステムの模索と手法の実施。都市近郊の里山は、荒廃と開発圧力、両方の危機にさらされている。市民参加と地元理解による協力が欠かせない。また都市から緑豊かな農村への中継地として、緑のコリドーを確保することが緊急の課題となっている。これまでの活動団体事例を参考に行政、市民、企業を巻き込む活動とする。
里山と生物多様性バンキング	里山バンキングを考える	会場未定	①2011年7月中②2011年9月中③2011年11月中全3回を計画。	東京都市大学大学院環境情報学研究所 中章研究室 久喜伸晃	自然環境保全の新しい仕組みを導入するために勉強会を開催します。里山バンキングとは、どうしても開発で壊れてしまう自然をあらかじめ他の地の里山生態系の保全や復元活動などを通じてバンキングしておいて(クレジット創出)、これを開発の場で失われる自然と相殺し埋め合わせる(オフセット)ことで、地域の自然環境の総量を保つための一助とするシステムです。経済的なメリットも得ながら、里山の持続的な維持管理と生物多様性の保全をめざします。

## ◆ 日程・内容の詳細が決まっていない分科会

確定次第、順次、里山シンポジウム公式HP上で公表していきます。

分科会名	代表者	分科会名	代表者
里山と野生動物	中野 まきこ	里山と政策	小西 由希子
里山と里海	手塚 幸夫	里山と水循環	桑波田 和子
里山と残土産廃と空散	井村 弘子	里山と生物多様性	加藤 賢三
里山と農業	金親 博榮	里山と東日本大震災	木下 敬三